

宣言！
祈ろう として
復活を誓おう

医療法人東西会
「世界に向けてのメッセージ」

SHOW THE FLAG!!
未来からの明かりを照らす！

人生100年時代の道しるべ

第48回

～いつまでも健康で暮らすために～

SHOW THE FLAG!!

はじめに

人生100年といわれる時代。

「2025年」は100年に一度の時代の転換期です。

好むと好まざるとに関わらず何も行動をしなければ

「座して死を待つのみ」です。

今、まさに末法の時代真ただ中なのです。

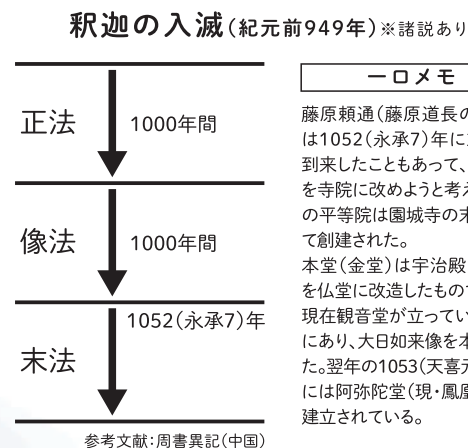
私が現在注目している「ディープテックスタートアップ」は、地球温暖化や食料問題など、人類にとって重要な社会課題を根本的に解決できる可能性を秘めています。技術を社会実装し課題解決を実現させるまでには非常に多くの困難があります。以前から、バックキャスト手法を用いた「2025年問題」に役立つ強力な組織をつくり、前進するときの足かせを「ダウンサイジング(縮小化)」してきました。

私が考える6つの喫緊の課題

- | | | |
|--------|--------------------------|---|
| ①不況 | ④感染症(COVID-19、インフルエンザなど) | これらに対して
勇気を持って
解決していこうと
思うのです。 |
| ②災害 | ⑤地球温暖化・沸騰化 | |
| ③戦争・テロ | ⑥財政(健全化・規律) | |

「ピンチ」に対し前向きな努力を惜まず、新たな価値「チャンス」を作り出す行動経済哲学こそが目の前の課題を解決し、幸せな夢のある未来となるのではないのでしょうか。そして、この行動経済哲学をつかむ手法が「フォアキャスト」ではなく「バックキャスト」であると思っています。

なぜなら、過去の実績やデータに基づいて、現状を延長した未来を予測する「フォアキャスト」では、不況・感染症・コロナ禍・戦争・テロ・財政課題など、過去の実績やデータになかった暗黒時代の様相から脱出することは困難だと思うからです。



今まで「2025年」について書いてきましたが、改めて「2025年」を語ります。第21回でもお伝えしましたが、不況とは価値が「散逸」しています。すなわち混沌とした状態であり、この混沌とした状態から脱却するには、行動経済学のスケールにあてはまった「構造」を考慮しながら、新たな価値情報ビジネスモデルを提案し成功することでしょう。

これが私の行動経済学にマッチした「散逸構造論」です。

私の持論ではありますが、混沌とした時代を散逸構造とみなして考えると、混沌＝「ゆらぎ」が散逸しているようにみえます。ですが、この「ゆらぎ」から、あたかも第六感にも似た直感、ひらめきによって、新たな秩序形成という自己組織化に進化し、そしてイノベーションが起こり、今までとは違った成長(わたしはこの成長を異成長と呼んでいます)をすることで、幸せな明るい時代が訪れるのではないのでしょうか。

「改革」する能力を得て「実践」することで新たな道筋への発見と自信につながり、いかなる困難をも打ち砕くのであろうと私は信じています。そしてこれこそが私なりの「倫理資本主義」の実践なのです。

この「倫理資本主義」の実践において大事な組織をつくるうえで「ホロン型組織」という考え方があります。「ホロン」とはギリシャ語のホロス(全体)とオン(部分)を合成した言葉です。生物体において分子、細胞、組織、器官はそれらの上位の組織、器官、生物体に対し「部分」としての役割を担っていて、互いに調和的かつ統一的に働いていると同時に、下位の分子、細胞、器官に対しては自律的な「全体」として振る舞っています。端的に人体と各臓器の関係で例えると、体内の各臓器(部分)は、それぞれに独立した機能と役割があると同時に、人体(全体)の一部であるということです。こうした状態を「ホロンの」と呼びます。

従って「ホロン型組織」とは、組織を「ホロンの」に考えた時、個々の社員は企業においては調和的かつ統一的に働いていると同時に、担当部署、チームに対しては個々の社員が個性、創造性を発揮し、自律的に活動する組織構造だということです。組織全体が柔軟で、変化に迅速に対応できるため、まさに今の混沌とした時代には最適な組織づくりだと思うのです。

～「人生の設計図、人生の羅針盤」～

〈プロジェクトフューチャーメンバー〉
O.M.K(天才)→TA(ティーチングアシスタント)
B.G(鈍才)→OA(オファアシスタント)
R.I(秀才)→RA(リサーチアシスタント)



リーダーのいない末法の時代、明るく幸せで夢のある未来の構築には、いわゆる他人任せでは駄目だと悟りました。混沌とした時代を癒やすプロジェクトチームの思いは「愛と叡智を矜持とす」です。仲間をつくり協力しながら社会に貢献し、おのれの人生、もちろん私自身の人生(＝解放区と私は呼んでいます)を充実した満足のいくものにしたいと思っています。

時代の転換期である2025年。新たな視座は愛(Love)と正義(Justice)です。私たちはつながって共に創る幸せな未来に向け挑戦するため立ち上がりました。それこそまさに「ホロン型組織」を目指した我々のチーム「令和プロジェクトF(フューチャー)」なのです。

無料動画共有サイトに

て右の動画を公開中！

ぜひ、ご覧ください。



令和の時代
コロナ・災害・不況の嵐だ！



生きる証もない暗黒時代



しかし、朝の来ない夜はない！



今、私たちは立ち上がった！
どないかせんといけん



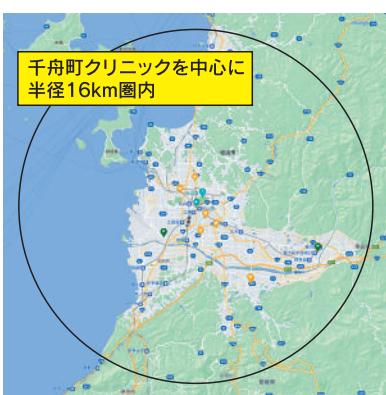
令和 プロジェクトフューチャー！
プライドをかけて発信す



私たちは社会保険領域のブランド
医療法人東西会グループです！

お医者さんが来てくれる！

365日・24時間体制で対応
(松山市全域)



医療法人 東西会グループ

外来診療(かかりつけ医) **内科** 要予約
内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科
(医師/桑村 歩)

私たちは、質の高い
在宅医療・看護・介護を目指しています。

在宅医療の範囲は、医療機関と患者様の所在地が半径16km以内と
されています。
※特段の理由や事情がある場合は、この限りではありません。



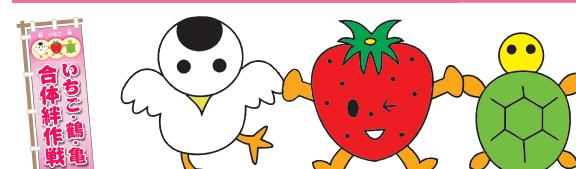
医師数 23名
(令和7年8月現在)

**末期がん治療
(緩和ケア)
相談室開設！**

安全・安心・健康塾

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。
(5分間ルール)
現場の人達を救命救急士として教育する
「安全・安心・健康塾」の出張講義を
ボランティアで行っております。



(医)東西会イメージキャラクター
「イチゴ・ツル・カメ」
三世代の『絆』を表すキャラクターです。
イチゴはこどもたち、ツルはお父さん・お母さん、
カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

全人的な痛み
(Total Pain)
①肉体的な痛み
(physical pain)
②心理的な痛み
(psychological pain)
③社会的な痛み
(social pain)
④文化的な痛み
(cultural pain)
⑤スピリチュアル(霊・魂)な痛み
(spiritual pain)
参照/介護支援専門員基本テキスト

東京大学医学部臨床研究協力機関 愛媛大学医学部臨床研究協力機関

大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関 関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関

機能強化型・有床 在宅療養支援診療所 (医)東西会 千舟町クリニック

松山市千舟町6-4-9 ☎089-933-3788
<http://www.touzaikai.jp/>